

辻堂駅西口周辺地区まちづくりニュース

平成17年12月 **NO. 8**

『辻堂駅西口周辺地区まちづくりフォーラム2005』が開催されました

先日、『辻堂駅西口周辺地区まちづくりフォーラム2005』が開催され、辻堂駅西口周辺地区の整備概要や、辻堂駅西口周辺地区まちづくりをテーマとしたパネルディスカッションなどが行われました。

会議参加者は39名とやや少なかったものの、白熱した質疑のやり取りやパネルディスカッションの議論などがあり、最後は拍手のうちに閉会しました。

(開会)



(地区のあゆみ)



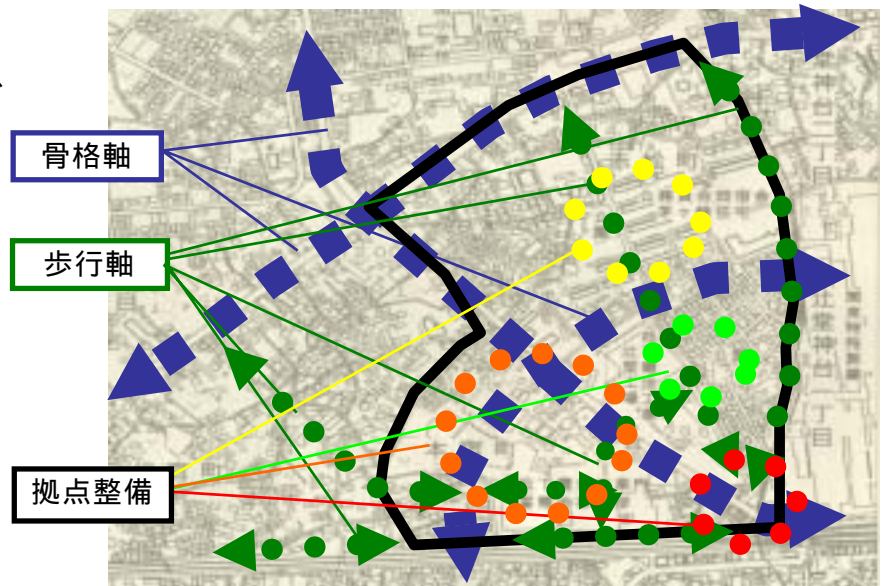
【『辻堂駅西口周辺地区まちづくりフォーラム2005』の概要】

日時	平成17年11月20日(日) 午後13時00分～16時00分まで
場所	茅ヶ崎市小和田公民館
参加者	39名
内容	1. 開会・挨拶 赤松町地区まちづくり協議会代表 柳 平吉 茅ヶ崎市都市部都市政策課拠点整備担当課長 木内 和美 2. まちづくりの現状報告 カントク跡地と西口周辺地区の整備の概要について 茅ヶ崎市 都市政策課 質疑 3. 基調講演 「都市の再生とは」 講師：明星大学教授 木下 瑞夫 (休憩) 4. パネルディスカッション～辻堂駅西口周辺地区のまちづくりの目指すもの～ パネラー：明星大学工学部教授(学識者) 木下 瑞夫 赤松町自治会会長(地元住民代表) 柳 平吉 茅ヶ崎市商店会連合会会長(商工業代表) 岩澤 裕 茅ヶ崎市都市政策課拠点担当課長(行政) 木内 和美 コーディネーター：都市計画プランナー 東 満伸 テーマ カントク跡地開発が辻堂駅西口周辺地区に与える影響 駅周辺地区が果たすべき役割(時間により割愛) 辻堂駅西口周辺地区のあるべき姿

カントク跡地と西口周辺地区の整備の概要について

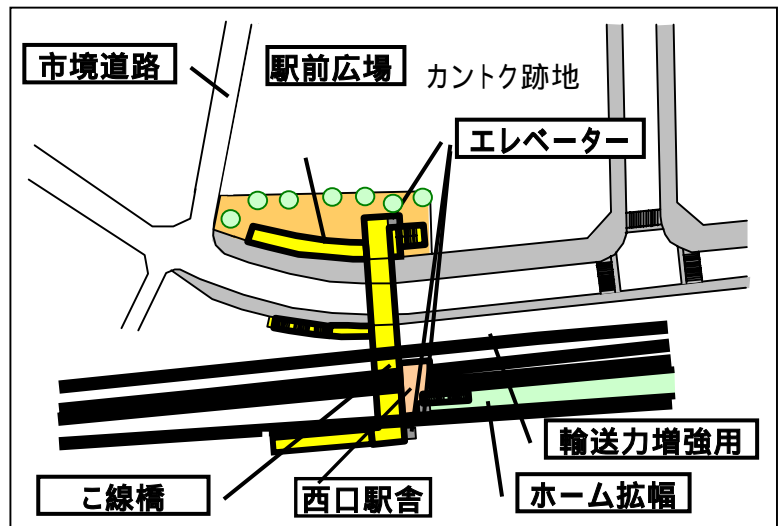
(重点整備地区の整備方針)

3つの骨格軸と5つの歩行軸、
3つの拠点整備などによる
土地利用方針を検討中です。



(駅回りの整備)

ホームの拡幅など駅の整備と合わせて、
こ線橋の改良整備、駅前広場の整備を行います。
駅・こ線橋にはエレベーターを設置します。



【主な質疑・回答】

西口の整備計画は個人的によくできていると思います。エレベーターの設置はバリアフリーを含めて非常に良いと思うが、ホームへ降りる階段の幅がエレベーターの設置によって制約を受ける部分は3次元的にデザインを考えれば工夫できるのではないのでしょうか。北側は1,000㎡駅前広場ができるのですが、南側にも100㎡でも土地を確保して、1mでもスロープを降りた部分を広げられれば大分変わるのではないのでしょうか。

非常に良いご意見だと思います。ホームへ降りるエレベーター通路を迂回して階段幅を広げた場合にかかる費用の増加分の負担や、南側のこ線橋を降りた部分には建物があり、協力して頂く必要があるのですが、これが藤沢市域であることなどが課題となりますが、貴重なご意見として検討させていただきます。

地区整備の方針で、骨格軸と歩行軸、拠点整備の図面がありましたが、これを進めるには本宿町・赤松町などの関連する住民の方々と相談する必要がありますが、それについてはどうなっているのでしょうか。

基本構想は15・16年度にまとまっており、17年度は赤松町地区まちづくり協議会を設置して、年6回ほどのまちづくり検討会を開いており、規制市街地ではありますが、今後どのような街を作っていくのか地元の皆様の意見を聞きながら整備をしていこうと考えています。

基調講演

(テーマ) 『都市の再生とは』

講師：明星大学教授 木下 瑞夫

(略 歴)

1970年 建設省入省
1986年 アジア開発銀行都市開発専門役
1992年 浜松市助役
2001年 国土交通省退職
2001年 都市みらい推進機構専務理事
2005年 明星大学理工学部環境システム学科教授

今の日本は、少子化によって特に生産年齢人口が減ってきている一方、経済のグローバル化が進んでいて、韓国や中国、インドなどが台頭し、競争が益々激しさを増しています。一方で、日本は多額の財政赤字を抱えていて、これからは公共投資も必要な所にもなかなか資金が回らなくなってきます。

カントク跡地の開発は、緊急整備地域に指定されこれによって行われるが、緊急整備地域における都市再生とは、このような苦しい状況の中で民間の力(資金)による整備を行って、大事な都市機能を作って行こうというものです。

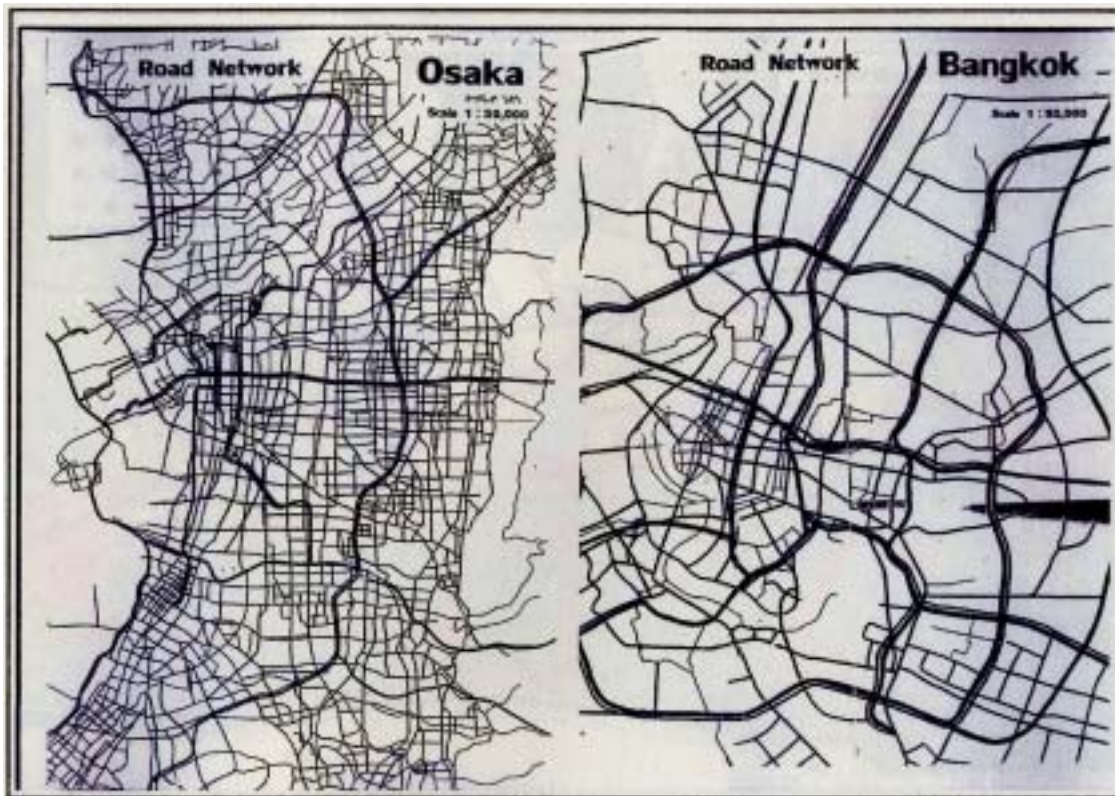
辻堂駅を中心とした道路網をみると茅ヶ崎市側の幹線道路網の密度が薄くなっていますが、例えばバンコクでは道路網の密度が薄いため、臨月を迎えた妊婦が病院に行くまでにタクシーで2、3時間かかってしまい、場合によっては中で生まれてしまったというケースもあるそうです。

このカントク跡地の開発の中には医療機能が含まれており、多分病院が整備されると考えられるが、経済社会活動というのは行政区域は関係なく、当然茅ヶ崎市側からの利用も多くなります。

道路はあれば良いというものではありませんが、最小限のものは作っておかないと、せっかくカントク跡地に来る病院とか研究機能とか広域的な公共施設がなかなか生きてこない。

21世紀は環境の時代という事ですが、そういったバランスを上手く取りながら考えていく事が大事なのではないでしょうか。

【大阪とバンコクの道路網の比較】



パネルディスカッション

(テーマ) 『辻堂駅西口周辺地区のまちづくりの目指すもの』

パネラー：明星大学理工学部教授（学識者）	木下 瑞夫
赤松町自治会会長（地元住民代表）	柳 平吉
茅ヶ崎市商店会連合会代表（商工業代表）	岩澤 裕
茅ヶ崎市都市政策課拠点担当課長（行政）	木内 和美
コーディネーター：都市計画プランナー	東 満伸

カントク跡地開発が辻堂駅西口周辺地区に与える影響

- (柳) 隣接に暮らしている我々は、今まで工場の騒音や振動等の公害に悩まされてきた被害者なので、今後は是非利便性の高い施設や西口の整備をお願いしたい。
- (岩澤) 地元と商業者が一体となったまちづくりが必要で、環境と経済が両立する人とまちのコミュニティが維持できるライフスタイルを提供していくことが求められています。
- (木下) 人口構成が大きく変化していく中で、まちづくりも従来とおりでは上手くいかなくなるだろうが、地元で色々と話し合いながら、やれるところから地道にまちづくりを行っていくことがとても大切でしょう。

辻堂駅西口周辺地区のあるべき姿

- (木内) カントク跡地整備に関連して、西口改札やこ線橋の再整備、市境道路の整備等について検討を進めており、駅周辺には今後子育て支援機能等の導入も必要ではないかと考えています。
- (岩澤) 茅ヶ崎駅南口では加山雄三通りの一方通行による歩道幅員の確保の検討を行っている。辻堂駅西口周辺をどのような街にしたいかというビジョンを掲げることが大切であり、その際地域の資源を活用して、住民に軸足を置いた豊かなライフスタイルを提供できる商店街などをコンセプトにすればどうでしょうか。
- (木下) 今回の開発は特異であり、似たような開発事例はほとんど無いが、開発による影響を考えるには、開発エリアを含む大きな区域で人や車の流れを考えることも重要であり、その中であるべき論はきちんと議論し、地域住民と行政が協力して、できるところから地道にまちづくりを持続することが大切であり、皆さんも一緒になってまちづくりに参加して欲しい。

(パネルディスカッションの開会)



(パネラーの熱弁)



この件に関するご意見やお問い合わせなどは、下記までお寄せ下さい。

赤松町地区まちづくり協議会 発行

事務局：茅ヶ崎市 都市部 都市政策課

0467-82-1111

アンケート調査のまとめ

まちづくりフォーラム 2005 で配布したアンケート調査の集計結果です。

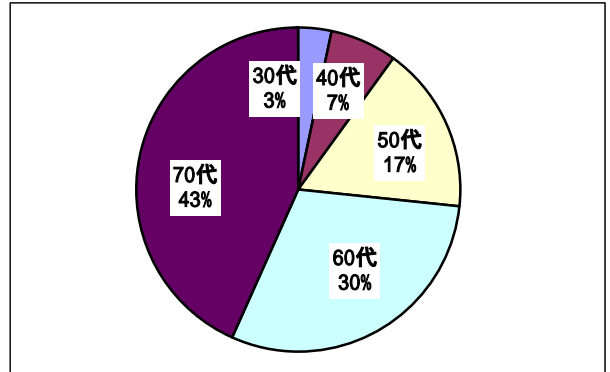
回答者の属性（フェイス）

（回答率）

来場 39 人 回答 30 人 回答率 76.9%

（年齢）

70代が43%で最も多く、年齢が低くなるにつれ人数が減少し、最年少は30代となっています。



（地区）

北口地区が6人、南口地区が18人、その他・未記入が6人となっており、南口地区からの出席者が多くなっています。

表 地区分布

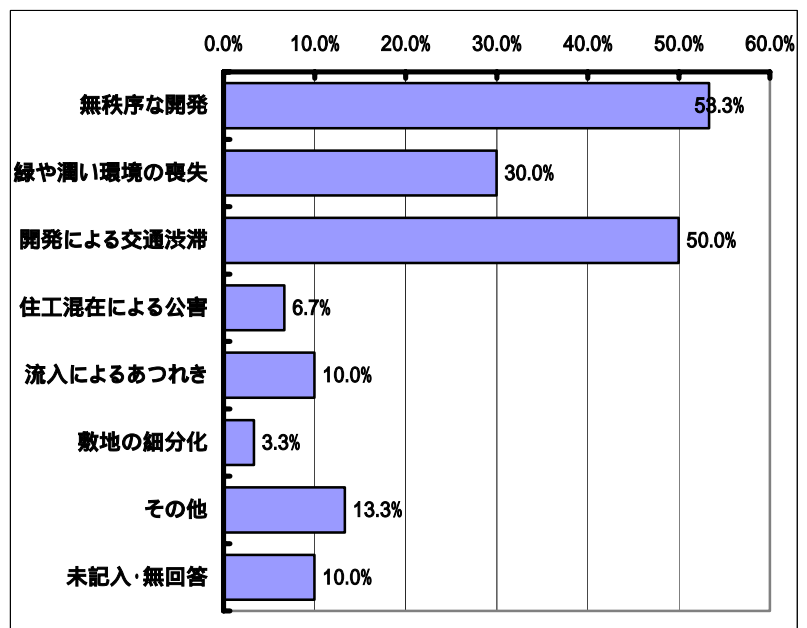
	小和田	赤松町	本郷町				北口合計	その他・未記入
北口地区	2	3	1				6	6
	浜竹	松浪	出口町	美玉町	常磐町	緑が浜	南口合計	合計
南口地区	8	5	1	1	2	1	18	30

北口地区 = J R 東海道線の北側、南口地区 = J R 東海道線の南側

辻堂駅西口周辺地区の問題点

（辻堂駅西口周辺地区の問題点）

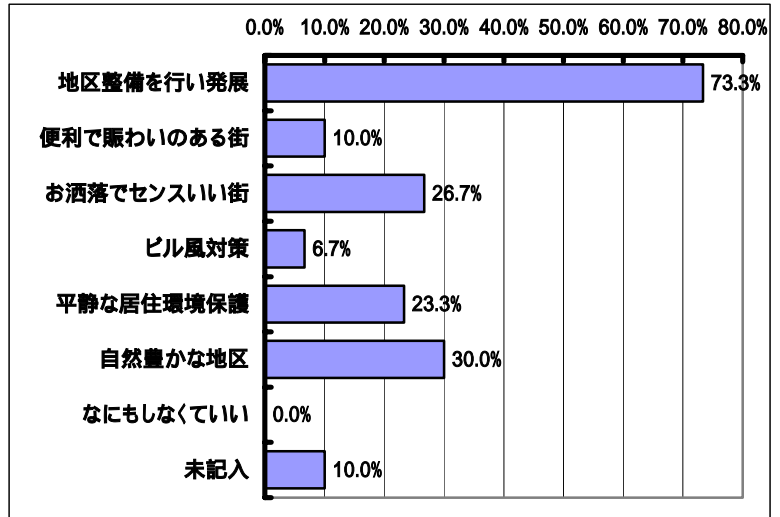
『無秩序な開発』（53.3%）と、『交通渋滞の発生』（50.0%）が僅差となっており、次いで『緑や潤い環境の喪失』（30.0%）が多くなっています。



辻堂駅西口周辺地区の整備方針について

(辻堂駅西口地区の整備方針について)

『カントク跡地と茅ヶ崎の一体整備による発展』(73.3%)が抜けており、次いで『自然豊かな地区』(30.0%)と、『お洒落でセンスのいい街』(26.7%)が続いています。



西口整備方針とフォーラムに対する意見・感想

(西口の整備方針)

【主な意見】

総合的な街づくりの観点では、活性化を望む声が多く、具体的な整備の方針としては、駅南口の地区整備やスロープ降口の空間の整備が多く出されました。

重点整備地区の赤松町・本宿地区では、市境道路の歩道設置や防災のための道路・公園の整備、公民館の整備などが上げられています。

具体的な整備の方針	件数
辻堂駅関係	
駅整備の推進	2
エスカレーター等の設置をして欲しい。	1
駅舎を2階以上にしてフロアを拡大。	1
辻堂駅のホーム増設を強力に申し入れ。	2
辻堂駅東口と同じレベルの整備。	1
本屋口(南口)をもっと広くきれいに整備してほしい。	1
駅を整備するのであれば、便利でセンスの良いきれいなものに。	1
更に朝夕ラッシュ時の混雑が増すのでJRと協議して対策を	1
駅周辺施設	
南側のスロープを降りた部分に広場整備・道路拡幅。	4
駅舎に近い自転車置き場の整備。	1
駅前に車や自転車が渋滞しない計画にする。	1
西口からアクセス便利な循環バスとロータリーの整備。	1
スロープを現状より緩やかに。	1
南北道路	
南北に横断する通路の整備(歩・車それぞれ分離)促進。	1
南北道路整備に関する早期説明を怠らずに進めてほしい。	1
南北道路の整備促進	2
商業施設	
ショッピング地区を設置。	1
感じのいい店やセンスのいい店を作って欲しい。	1
市民は感じの良い店を求めている。	1
大型店がなくても生活しやすい、大型店はきてほしくない。	1
赤松・本宿重点整備地区	
赤松・本宿地区に公民館がほしい。	1
防災に関する本宿町の道路整備を急いでほしい。	1
市境道路を具体的に示して欲しい。	1
市境に歩道を作ってほしい。	1
赤松町地区に避難所を兼ねた防災公園(いい広場)を設置。	1
南口地区	
海側の整備も中期計画には位置づけて欲しい。	1
南側の緑の保全。	1
南口の整備が遅れると取り残される。	1
南口の開発・発展を	2
南側を整備してバスを止めて浜竹商店街の活性化を	1
浜竹通りに駐車が多いので、交通取締りの強化を	1

【主な意見】

総合的な街づくりの方針	件数
活性化が必要	
藤沢・茅ヶ崎両駅に挟まれて惨めな立場にある辻堂地区の活性化、	1
時代に遅れると他の都市に食われて廃墟になる。	1
共稼ぎの若い夫婦が働き易い、利便性の高い街づくりが必要	2
生産性のある産業や若者の集まる街づくりが必要	1
環境重視	
日本中の手本となる街づくり(雨水利用 電柱地中化 ソーラーシステム)を	1
多少の不便はあっても環境重視の整備を。	1
広域連携	
湘南市構想を再度検討すべき。	1
アジア圏と交流し、アジア圏の若者が集まれる街づくり、	1
茅ヶ崎と藤沢の大きな一体としての計画を。	2
その他	
居住空間や商業地区、公園などのバランスの取れた配置が必要	2
少子高齢化や税収増など将来を見据えたマクロ的な考え方が必要	1
ホーム拡張を前提として西口駅全体の一体検討を。	1
用途変更がしやすい行政を望む。	1
企業のエコが優先され、結局無秩序な土地利用になると危惧する。	2

その他意見	件数
検討の進め方	
茅ヶ崎市はカントクの主要な客になるので強気で意見具申を。	1
方針に変化があれば必ず前のレポートを提示して欲しい。	1
多方面の意見を聞いてまとめる。	1
茅ヶ崎・藤沢共に仲良くやる。地道な話し合い。	3
藤沢市中心でなく、茅ヶ崎がもっと積極的に。	2
計画案の推進	
計画に賛成・推進	1
重点を絞った計画の推進をする。	1
民力により事業を推進する。	1
西口整備のスケジュール公開を。	2

質問事項	件数
住民意見の集約はHPで閲覧可能か？	1
カントク跡地のメイン施設は何か？	1
計画を進めるにあたって行政として最も重視した事は何か？	1

【質問に対する回答】

住民意見の集約はホームページで閲覧可能か？今回のまとめ記事は、茅ヶ崎市HPにも掲載予定です。どうぞご覧下さい。

カントク跡地のメイン施設は何か？現在公表されている機能、医療・健康増進、広域連携などの目的のみが決まっています。その範囲で、例えば医療機能としては病院施設の立地が最も一般的に考えられます。

計画を進めるにあたって行政として最も重視した事は何か？辻堂駅西口の整備については、現在既にある施設のリニューアル(改良)整備になるので、中途半端な整備にせず、本当の意味で利用者の利便性を確保できるものを、財政的な制約がある中で検討しました。

西口整備方針とフォーラムに対する意見・感想

(フォーラムに対する意見・感想)

『企画がよかった』『内容が参考になった』『最新の情報が聞けてよかった』など、フォーラムが良かったという意見が多く、『これからも続けて欲しい』という声を多数頂きました。

工夫するべき点としては、『藤沢市などの参加』『時間配分』などの意見がありました。

【主な意見】

フォーラムが良かった		件数
企画がよかった		
	市民の意識を高める良い企画だった。	1
	もらった資料がよく出来ていると感心した。	1
	全体的に企画としてよく出来ている。	2
内容が参考になった		
	非常に有意義だった。	2
	違った環境の人の意見は刺激的で有意義	2
	基調講演が非常に参考になった。	2
	最新情報が聞けてよかった。	3
	基調講演がよかった。	1
その他		
	これからも続けて欲しい。	3
	フォーラムに出席してよかった、もっと多くの人に出席して欲しい。	1
こう工夫してほしい		件数
	藤沢市の参加を求める。	1
	藤沢・茅ヶ崎・JRの3者による公開討論	1
	パネルディスカッションで一般聴衆の意見枠を取る。	1
	基調講演は不要 パネルディスカッションに時間をまわす。	1
	参加している人の年齢が高い、もっと幅広い層の参加を。	1
フォーラムの不満な点		件数
	皆が納得できる進행을。	1
	パネルディスカッションが面白くなかった。原則論に終始していた	1
	判っているような判らないような話で疲れた。	1
	時間が遅れるので守ってほしい。	1
フォーラムで気づいたこと		件数
	民間の意識によって都市開発が変化すると知った。	1
	南北道路の計画にはあまり関心がないように思えた。	1
	茅ヶ崎市は藤沢市に対する遠慮がありすぎる。	1